

ホタル観賞(牛野谷町)

夏の風物詩 5月25日(土)

夜空を幻想的に舞うホタルの光は何とも言えず実にロマンティック！それが何と牛野谷に観賞スポットがあるとは。牛野谷の会員からの情報でさっそく出かけてみました。場所は本峠街区公園より少し山すそを上がった小川。その夜は悠に50人前後の近くの住民の方がホタル狩りを楽しんでおられました。ある人いわく、幼虫のエサとなるカワニナをまかれたとか、水路周りの清掃をされたとか、まさにご苦労があったようです。いずれにしろ汚染されていない水環境が生育の条件であり、これからもずっと守っていききたいものです。

以下文献によりますと、

〈食性〉 日本にすむゲンジボタル、ヘイケボタルの幼虫は淡水中にすんでカワニナなどの淡水性巻貝を捕食すると言われ、成虫は、口が退化しているためかろうじて水分を摂取するくらいしか機能していない。このため、ほぼ1～2週間の間に幼虫時代に蓄えた栄養素のみで飛び回り繁殖活動を行うと言われています。

〈文化〉 ホタル狩りの童歌として昔歌ったたことのある「♪ホー、ホー 蛍来い こっちの水は甘いぞー」云々が知られるが「甘い水」とは洗剤や農薬に汚染されていない水であることは言うまで

